



かわさき市政だより 幸区版

KAWASAKI

幸区ホームページ <https://www.city.kawasaki.jp/saiwai/> [区版]は区の情報を中心に掲載しています。

# さいわい

©かこさとし1973年  
「からすのパンやさん」(偕成社)より

発行:幸区役所 〒212-8570 幸区戸手本町 1-11-1

☎044-556-6666 (総合案内)

幸区統計データ (令和8年1月1日時点)

人口 17万5,559人 2026(令和8)年

世帯数 8万5,593世帯

2月1日発行

2  
月号

## かこさとしさんと幸区



11 ひみけられたるまわづき

©かこさとし1968年  
「だるまちゃんとかもなりちゃん」  
(福音館書店)より

撮影:井上佐由紀

### かこさとしさん(1926~2018) 創作の原点は幸区にあった!

日本を代表する絵本作家の一人。現在の福井県越前市生まれ。就職を機に幸区に転居し、企業に勤めながら、休日は古市場地区を拠点として、地域の子どもたちへ紙芝居や人形劇などさまざまな遊びを行う社会福祉活動(セツルメント活動)を行っていました。今号に掲載の「からすのパンやさん」や「あおいめ くろいめ ちやいろのめ」など、この時の紙芝居が後に絵本になったものも多くあり、この活動が絵本創作の原点となったといわれています。



写真:加古総合研究所

### ～取り組み～



6年4月に、当時の活動などを紹介したプレートを古市場第2公園内に設置しました。また鹿島田駅周辺の案内サイン2基には、同公園への案内表示やセツルメントの旗のイラスト、キャラクターデザインが描かれています。



**セツルメントの旗** 「自ら光り輝く星になれ」という思いが込められた川崎セツルメントのシンボルマーク。イラストはかこさんが描いたもの。

#### 古市場小学校

生活科の授業では古市場第2公園を必ず訪れ、総合的な学習の時間ではかこさんと幸区のつながりについて学んでいます。図書室には「かこさとしこーナー」が設けられ、図書委員会の児童がお気に入りの作品をポップにして紹介しています。



#### 幸探究

幸高等学校の授業で「かこさとしさんを通じた区の魅力発信」をテーマに探究活動をする生徒たちが、古川保育園で絵本読み聞かせを行いました。3月のイベントでも生徒たちがペーパーサート(紙人形劇)をしながら読み聞かせをします!



### ～作品に出会える場所～

#### 日吉合同庁舎

かこさんは、子どもたちと夢見ヶ崎公園(現:夢見ヶ崎動物公園)へ行くなど、日吉地区でも活動していました。3月末まで、3階「幸図書館日吉分館」に、かこさん生誕100周年特集コーナーを設置しています。また、2階の「ゆめみZOOテラス」では、かこさんの絵本をかわいい木製ベンチに座ってゆっくり読むことができます。



#### 北野書店

かこさんは20代の頃、この書店で活動に使うわら半紙などを購入し、また平成26年には40数年ぶりに再訪するなど、親交がありました。12月にリニューアルオープンした店内に、かこさんの特設コーナーを設け、東小倉小学校の児童が作成したポップや帯を飾るなど、かこさんの作品を地域に広げる取り組みを行っています。



#### キッズルーム(幸区役所3階)

かこさんと親交があり名誉市民である藤嶋昭先生の寄贈絵本を常設しています。



#### 幸図書館

3月1日~31日に、かこさん生誕100周年特集コーナーを設けます。

### かこさとしさん生誕100周年お祝いイベント 一緒に遊ぼう だるまちゃんと仲間たち

日時 3月1日(日)10時~15時 場所 古市場第2公園(古市場1-45)

内容 大型絵本読み聞かせ、クイズラリー、わなげなど子ども向けのゲーム、パン販売(セルフ引きかせ)など。詳細は区HPで。

※雨天時は地域子育て支援センターふるいちば(古市場1-1)で実施



区HP

©かこさとし1972年  
「あおいめ くろいめ ちやいろのめ」  
(偕成社)より

かこさとしさんと幸区のつながりやこれまでの取り組みをもっと知りたい人は、区HPをご覧ください。 幸区 かこさとし

編集:幸区役所企画課 (☎044-556-6612 FAX044-555-3130)

